

# 和歌山未来学副専攻 和歌山市役所 都市再生課

和歌山大学 経済学部 3年 磯尚幸

## 和歌山市の基本データ

- ・ 352,492人
- ・ 世帯数 156,873世帯
- ・ 面積 208.5km<sup>2</sup>
- ・ アクセス 大阪まで約1時間

## 主な活動内容

- ①まち歩き
- ②ミーティング
- ③社会実験やイベントの準備・運営支援
- ④社会実験の効果測定

### ①まち歩き

和歌山市の各所を巡りながら、まちづくりの現状やどのような工夫が凝らされているかを学んだ。

### ②ミーティング

社会実験企画「IN THE LOOP」について事業者の方々とのミーティングに参加し、民間のまちづくり会社が主体となった取り組みと、行政によるサポートについて学んだ。

### ③社会実験やイベントの準備・運営支援

社会実験やイベントの準備・運営に参加し、たくさんの人の協力によりこのような企画・イベントが成り立っていることを実感した。普段は人通りの少ない北ぶらくり丁商店街であるが、当日は大きく賑わった。



リメンバーマーケットの様子



IN THE LOOPの様子

### ④実験効果の測定

社会実験企画の前後の期間における北ぶらくり丁商店街の人流調査を行った。社会実験後にはわずかだが人流の増加が見られた。

## インターンを通しての学び

- ・ 商店街活性化のための取り組みでも、すべての人が前向きなわけではない。特にイベント等はそこに住まれている方の理解があって初めて実現できるものである。
- ・ 歩くエリアと使うエリアを明確に区別することにより周遊性を向上させることが出来る。
- ・ 非日常的な空間を作り出すことや少しの遊び心が人々を惹きつける。
- ・ これからの行政には、民間企業や地域住民をまちづくりの主体とし、それをサポートする形が求められる。